様式第２号（第１０条関係）

会議記録

附属機関の名称	熊谷市行政改革推進委員会
開催日時	平成２９年１０月３日（火） 午後３時から午後５時まで
開催場所	市役所本庁舎３０３会議室
出 席 者	【委　員】 藤間憲一会長、吉田公一副会長、 鈴木理裕委員、渡辺範子委員、藤間太郎委員、大谷勝一委員、 野本年信委員、新藤こずえ委員、細田茂委員、松永勲委員、 佐藤ヨリ子委員、渡辺和敏委員 【事務局】 長谷川総合政策部長、渡邉室長、渡邊主査、吉原主査
傍 聴 人	１名
問い合わせ先 （所管課）	総合政策部行政改革推進室（市役所本庁舎３階） ℡　０４８－５２４－１１１１（内線２１６）
内　　容	【副会長の選出】 欠員となっていた副会長について、次のとおり選出した。 副会長　吉田公一　くまがや農業協同組合代表理事組合長 【議題】 「第２次熊谷市行政改革大綱　平成２８年度実施状況」について （内容） 事務局から「第２次熊谷市行政改革大綱　平成２８年度実施状況報告書」に基づき、各計画項目について実施状況を報告し、各委員から意見等を伺った。 主な意見として、 ○行政評価システムによる事務事業の見直しにおいて、事業拡大に関して評価したい。くまなびスクールの対象拡大など子供の学力向上を図ることは非常に良いことである。 ○コンビニ交付の利用促進のため、マイナンバーカード取得率向上に向けた取組をしていただきたい。 ○コンビニ交付はマイナンバーを使用する際に情報漏洩の問題など不安な面もあるので、セキュリティ対策に十分に注意を払っていただきたい。

	○市民協働について、地域で抱える課題への対応の面からもさらなる推進をお願いしたい。 ○女性の人材教育を意識的に実施していただきたい。 ○ラグビーワールドカップの成功のために、もっと情報発信をするべき。 ○統合型GISはまだ統合に至っていない。システムの将来像をしっかりと描き、構築されたい。 ○人員削減により効率化を図るというのはよいが、残業時間が増えるばかりの職員数削減は避けられたい。 ○職員数は、計画目標に達し、定数管理の効果は出たと考える。しかし、職員減員はいずれ限界が来る。若い職員を増やしつつ、効果的な人材育成をお願いしたい。 ○企業誘致に関しては、企業の進出意欲が高まる効果的な宣伝を図られたい。同時に、既存産業の育成も大切である。 ○アセットマネジメントに関して、他市の事例も参考に施設の有効活用を図られたい。 などの意見が出された。 以上